

令和6年6月会議

一般質問 参考資料

中谷 雅美 議員

3 福祉と健康のまちづくり

(1) 健康づくりの推進

めざす
すがた

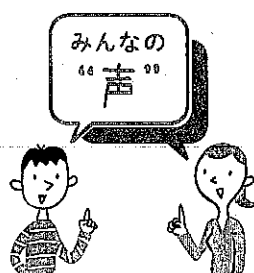
子どもから高齢者まで、みんなが健康づくりに取り組み、ハツラツと日々の生活を送っています。

めざそう値 (単位)	基準値 (令和4年度)	目標値 (令和9年度)	到達目標 (令和17年度)
★健康づくりの推進に対する住民満足度(%)	49.0※	53.9	65.2
胃・肺・大腸がん検診受診率(%)	25.8	40.0	60.0
特定健診受診率(%)	33.7	49.0	60.0
体力づくりフロア利用延人員(人)	5,977	7,500	7,500
健康推進員活動実績(延人数)	929	950	950
健康講座等の健康教育(回)	111	130	150
健康相談・保健指導(人)	679	700	750
食生活改善推進員活動(回)	6	6	6

※ R4 住民アンケート「病気の予防」における「満足」および「やや満足」と回答した人の割合

施策を取りまく現状・課題

- ・本町では、平成25(2013)年9月に「健康寿命日本一宣言」を行い、住民が心身ともに健康で元気に暮らすことができる期間の延伸をめざして「健康寿命日本一推進計画」を策定し、さまざまな健康づくりに関する取り組みを計画的に進めています。
- ・個人の健康は、家庭、学校、地域、職場等の社会環境の影響を受けるため、社会全体として、個人の健康を支え、守る環境づくりに努めていくことが重要です。
- ・行政機関のみならず、広く住民の健康づくりを支援する企業、民間団体等の積極的な参加協力を得るなど、町民が主体的に行う健康づくりを総合的に支援する環境整備が必要です。また、住民一人ひとりが、検診や生活習慣病予防・重症化予防の周知・啓発といった保健活動を通して、自身や家族の健康に関心を持ち、健康づくりに取り組むことや、サロンへの参加など、地域活動に主体的に参加し、社会的役割を担うことが健康増進につながります。



高齢者の孤立を防ぐためにも、各公園にちょっとした健康器具を置いてほしい。皆が自由に使える健康にも良く、コミュニティが生まれると思う
(住民アンケートより)

集団の健康診断を毎年実施してほしい。早期発見・早期治療で医療費も軽減できるはず
(住民アンケートより)